

会 告

日本鉄鋼協会第 66 回秋季講演大会開催案内

日本鉄鋼協会会長 三 島 徳 七

会 員 各 位

本会は来る 10 月 18 日(金), 19 日(土), 20 日(日)の 3 日間名古屋大学において第 66 回講演大会を, 10 月 21 日(月)に日本金属学会と合同で見学会を開催することとなりました。

また今回は臨時総会, 名誉会員推挙式, 特別講演会, 共同研究会報告講演会, パネル討論会が開催されますので会員各位には下記日程ご覧のうえふるつてご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお臨時総会, 名誉会員推挙式, 特別講演会については追つて詳細をお知らせいたします。

記

日	程	10 月 18 日 (金)	9 時 10 分より 開会式, 臨時総会
			10 時 10 分より 名誉会員推挙式, 特別講演会 (日本金属学会共催)
			13 時 30 分より パネル討論会
			18 時 18 分より 懇親会
		10 月 19 日 (土)	9 時 10 分より 第 2 回共同研究会報告講演会
			13 時 13 分より 講演会
		10 月 20 日 (日)	9 時 10 分より 講演会
		10 月 21 日 (月)	見学会 (日本金属学会合同)
会	場	臨時総会, 共同研究会報告講演会, 講演会	名古屋大学法学部・経済学部教室 名古屋市千種区不老町
		特別講演会, パネル討論会	名古屋大学豊田講堂 名古屋市千種区不老町
		懇親会	ホテル・ニューナゴヤ 名古屋市中村区堀内町 毎日ビル
講 演 大 要	集 合	講演大要は会誌第 10 号 (9 月号) として会員全員に配付いたします。	
		出席会員は本会制定の会員章を着用のうえ, 10 月 18 日 (金) 9 時 10 分までに名古屋大学本会講演会場にご集合下さい。	
見学会・懇親会		申込みについてはすでに第 7 号会告で詳細をお知らせいたしましたが, 今回は会員夫人のために特別見学班が編成されております。まだ申込まれてない方は会告 N41~42 ページの見学班表をご覧のうえ期日までにお申込み下さい。	

第66回講演大会役員芳名

(敬称略, イロハ順)

顧問

愛知県知事
名古屋通商産業局長
名古屋工業大学学長
名古屋大学学長
名古屋市長

大会実行委員長

東海製鉄株式会社

実行委員

名古屋工業大学
名古屋大学工学部
名古屋工業大学
トヨタ自動車工業株式会社
名古屋大学工学部
大同製鋼株式会社
豊田自動織機株式会社
住友軽金属工業株式会社
静岡県工業試験場
愛知製鋼株式会社
名古屋市工業研究所
大同工業短期大学
名古屋工業大学
日本車輛株式会社
愛知県工業指導所
三菱電機株式会社
矢作製鉄株式会社
東洋ベアリング株式会社
名古屋大学工学部
岐阜大学
名城大学
名古屋工業試験所

桑原 幹 根
 狼 哲 夫
 佐藤 知 雄
 篠原 卯 吉
 杉 戸 清

内川 悟

市川 理 衛
 岩間 義 郎
 石井 謙 一
 石原 康 正
 井上 道 雄
 林 達 夫
 林 伸 太
 畑 栄 一
 花井 優
 西川 政 一
 堀田 一 二
 錦織 清 治
 大谷 南 海
 小幡 鎌 雄
 太田 保 淳 夫
 大岡 森 孝 夫
 小津 悌 二
 冲 利 彦 四
 渡 瀬 常 吉
 鹿 取 一 男

名古屋市工業研究所
矢作製鉄株式会社
東海製鉄株式会社
名古屋大学工学部
トヨタ自動車工業株式会社
株式会社神戸製鋼所
川崎製鉄株式会社
名古屋市工業研究所
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
住友軽金属工業株式会社
名古屋工業大学
三菱重工業株式会社
名古屋大学工学部
住友軽金属工業株式会社
大同製鋼株式会社
名古屋工業大学
日立金属工業株式会社
三重県金属試験場
愛知製鋼株式会社
中部科学技術センター
大同製鋼株式会社
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
名古屋大学工学部
三菱重工業株式会社
大同製鋼株式会社

吉田 享
 多木 嘉之助
 高木 直三
 武田 修 三
 提 穎 雄
 佃 誠
 中 富 士
 中 幸 久
 永 直 記
 上 俣 完
 山 田 史 郎
 矢 嶋 悦 次
 松 居 菊 千
 益 本 功
 深 井 誠 吉
 藤 古 沢 浩 一
 小 山 代 三
 河 野 良 治
 赤 沢 唯 一
 荒 木 鶴 雄
 浅 田 千 秋
 佐 野 幸 吉
 沢 本 八 衛
 坂 桐 弘 夫
 久 原 朝 中
 関 恒 陽
 江 口 春 次 郎
 勇

見学会参加申込み上の注意

- 1) 見学会申込みは**本会会員**に限ります。代理人の見学はお断りいたします。ただし 10 班および特別班のみは会員夫人の参加を歓迎します。
- 2) 申込み締切日**9月14日(土)**、申込み者多数の場合**抽せん**により決定いたします。
- 3) 申込みは**1人1班**とし、申込みの際に**第3希望**まで順位を記入して下さい。
- 4) 見学班が定員に満たぬ場合および見学先の突然の事情により見学の中止あるいは行程変更をする場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。
- 5) 見学先の都合による見学中止の場合および抽せんもれの場合大会終了後会費全額を返金いたします。
- 6) 申込みの取消しは**9月20日着信**までとし、以後は取消しの申出があつても返金はいたしません。
- 7) 申込みは必ず**会費を添付**(現金書留)して下さい。添付なき場合受付はいたしません。

.....切.....取.....線.....

日本鉄鋼協会第 66 回 (秋季) 講演大会

参加申込書 (10月18日～21日)

臨時総会・特別講演会 パネル討論会	10月18日(金)	出	欠	
部会報告講演会・学術講演	10月19日(土)	出	欠	
学術講演	10月20日(日)	出	欠	
見学会	10月21日 (月)	第1希望 班 第2希望 班 第3希望 班	出	欠
	10月19日 (土)	特 別 班	出	欠
	見学費		¥	700
懇親会	10月18日(金)18時	出	欠	¥ 700
送金合計額		¥		
会 員 資 格 名 誉 維 持 賛 助 正 学 生				
氏 名.....				
勤務先および 職 名.....				
勤務先所在地.....				
通信先(勤務 先と違う場合).....				
領収書送付先.....				

日本鉄鋼協会第 66 回講演大会見学会申込について

標記についてはすでに第 7 号会告にてお知らせいたしました。見学会に参加を希望される方は下記要項ご覧のうえお申込み下さい。懇親会参加希望者も同時にお申込み下さい。なお第 7 号会告にて特別班の見学日を 10 月 21 日としてお知らせいたしましたが、10 月 19 日の誤りでしたので訂正いたします。

記

- 申込締切日** 昭和 38 年 9 月 14 日 (土) (厳守のこと)
- 会費** 見学会 各班 700円 懇親会 700円
- 納入方法** 会費は、見学会費・懇親会費ともお申込みと同時に現金書留でお払込み下さい。見学費の添付されていないお申込みは受付いたしません。
見学班の決定のお知らせは10月5日までに到着するよう発送いたします。
領収書は見学班参加券と一緒に送付いたします。
- 申込方法** 見学会、懇親会に参加を希望される方は、別紙申込用紙(1人1枚)に必要事項ご記入のうえ、お申込み下さい。
見学会は下記見学班表からお選び下さい。なお各班とも定員があり、お申込み多数の場合抽せんいたしますので、抽せんもれの方には他の見学班におまわり願うこともありますから、お申込みの際に第3希望まで順位をつけてお申込み下さい。
- 申込先** 東京都千代田区丸ノ内1丁目1番地 日本交通公社ビル8階 社団法人 日本鉄鋼協会

昭和 38 年秋季大会見学班表 (10月21日)

班	定員	見学先	見学時間	見学内容	所在地	集合(出発時間)	備考
1	50名	* 新三菱重工業(株) 岩塚工場 中部鋼板(株)中川工場 * 新三菱重工業(株) 大江工場	9・40 ～10・40 11・00 ～12・00 12・30 ～14・30	車輛, 産業機械部品 中・厚鋼板, 縞・平板, 高 張力鋼板, 200 t 電気炉 車輛, 産業機械, 機械製品	名古屋市 中村区 岩塚町 〃 中川区 小碓町 〃 港区 大江町	テレビ塔前 9・00	
2	50名	日本車輛製造(株) * 住友化学工業(株) 名古屋製造所 大同製鋼(株) 星崎工場	9・20 ～10・20 10・50 ～12・00 12・30 ～15・30	機関車, 車輛, 建設機械 軽金属, 化学肥料, 工業薬品 特殊鋼々材 鑄鍛品, 建設機械	名古屋市 熱田区 三本松 〃 港区 千年字イの割 〃 南区 大同町	テレビ塔前 9・00	
3	50名	新三菱重工業(株) 小牧工場 * 萱場工業(株) 岐阜工場 ライン下り	9・40 ～10・50 12・00 ～14・20 14・20 ～15・50	航空機組立, 修理 車輛用ショックアブ ソーバ, ほか	名古屋市 外小牧 岐阜県 可児郡 可児町 土田	テレビ塔前 9・00	
4	50名	* 岐阜精機(株) 関市内刃物工場	10・20 ～11・20 12・20 ～16・30	各種金型製造 (日本刀解説) 洋食器, 関の刃物工場 ポケットナイフ, 爪切	岐阜市 六条1230	テレビ塔前 9・00	
5	50名	* 東洋ベアリング製造 (株) 桑名工場 * 日立金属工業(株) 桑名工場 千本松原 (薩摩義士史蹟)	10・00 ～12・30 13・00 ～14・30 14・30 ～15・30	軸受製造 管継手類, 可鍛鑄鉄品	桑名市 大字 東方 〃 大福二番地	テレビ塔前 9・00	(名四国 道經由)

班	定員	見学先	見学時間	事業内容	所在地	集合(出発時刻) 場所	備考
6	50名	* 日本板硝子 四日市工場 鈴鹿サーキット 本田技研工業(株) 鈴鹿製作所	10:00 ~11:30 12:00 ~13:30 13:40 ~15:30	各種硝子 耕転機 自動車, 軽自動車	四日市市千歳町 三重県鈴鹿市 平田町平田野	テレビ塔前 9:00	(名四国 道経由)
7	50名	東海製鉄(株) 大同製鋼(株) 知多工場 竹春植物園	10:00 ~13:00 13:30 ~15:00 15:30 ~16:00	製鉄, 製鋼, 圧延 製鋼, 圧延, 特殊鋼鋼材 熱帯植物園 (主として蘭)	知多郡上野町加家 新田地先 知多郡上野町	テレビ塔前 9:00	
8	50名	愛知製鋼(株) 知多工場 川崎製鉄(株) 知多工場 鶉ノ池	10:00 ~12:30 13:50 ~15:20 15:50 ~16:20	普通鋼, 特殊鋼 鑄鉄鋼材 鑄鉄品, ロール 鑄鍛造品	知多郡上野町荒尾 半田市川崎町	テレビ塔前 9:00	
9	100名	* 豊田自動織機(株) トヨタ自動車工業(株) 愛知用水調整地	10:10 ~11:40 12:30 ~15:40 16:10 ~16:30	織機, 産業機械 自動車製造	刈谷市 豊田市トヨタ町	テレビ塔前 9:00	
10	50名	犬山公園 丸山ダム 日本ライン下り	10:00 ~11:00 12:20 ~13:00 13:50 ~14:50			テレビ塔前 9:00	夫人および ご同伴優先

注 1) 太字*印は同業者の見学お断り。 2) 10班を除き写真撮影禁止。
3) 定員は鉄鋼協会, 金属学会合計です。

特別見学班について (10月19日)

会員夫人のために下記特別見学班を設けましたので, 多数ご参加下さるようご勧誘下さい。

	定員	見学先	見学時間	見学内容	所在地	集合(出発時刻) 場所	備考
特別	50名	日本陶器(株) 渡玉毛織 安藤七宝店	9:30 ~10:30 11:20 ~14:00 15:00 ~16:00	洋食器, ディナーセッ ト, 絵皿(ノリタケ, チャイナ) 洋服地その他の毛織物 製造 七宝美術品	名古屋市西区則武町 1~1 尾西市三条田 名古屋市中区南大洋通	テレビ塔前 9:00	夫人優先

注) なお先に見学日を10月21日とお知らせいたしましたが, 10月19日の誤りでしたのでお間違いないようご注意下さい。

秋季大会における宿舎について

第66回秋季講演大会における宿舎の予約を希望される方は下記要領ご覧のうえ, お申込み下さい。

記

- 宿泊料金 (1泊2食つき, 税金, サービス料金別)
A. 2,000~3,000円, B. 1,500円~2,400円, C. 1,000~1,500円
個室を希望される場合料金はB. 2,000円以上, C. 1,500円以上となります。
- 申込方法 日本鉄鋼協会秋季大会に出席の旨および宿泊料金を明記のうえ直接お申込み下さい。
- 申込先 名古屋市中区東瓦町80番地 名古屋市中観光旅館組合 (電話 名古屋 24-7508, 2953)
予約申込金は不要ですが, 予約取消しをされる場合には早目に前記申込先にご連絡下さい
- 申込締切日 昭和38年9月18日
- 宿舎の決定 名古屋市中観光旅館組合事務局より直接申込者あてご連絡いたします。

第2回共同研究会報告講演会開催のお知らせ

標記第2回共同研究会報告講演会が第66回講演大会の際に下記の通り開催されることとなりましたので、会員多数ご来聴下さるようご案内申し上げます。

記

日	時	昭和38年10月19日(土) 9時より		
会	場	日本鉄鋼協会第1講演会場 (名古屋大学経済学部1階 経済第2講義室)		
講	演	9・00 近年の鋼塊鑄型の進歩	製鋼部会鑄型分科会主査	岩村英郎君
		10・00 中小形圧延工場における技術の進歩	条鋼部会中小形分科会主査	桂寛一郎君
		11・00 鉄鋼業における秤量の展望と問題点	計測部会秤量分科会主査	五十部 覧次郎君

パネル討論会開催のお知らせ

本会では来る10月18日(金)、名古屋大学で開催の第66回講演大会の際に、下記テーマによるパネル討論会を開催することとなりました。多数会員ご来聴下さるようご案内申し上げます。

記

テーマ	純酸素転炉による高炭素鋼の溶製について	日本鋼管(株)川崎製鉄所	土居 襄君
座長	純酸素上吹転炉による高炭素鋼の溶製	(株)神戸製鋼所中央研究所	光島昭三君
講演	転炉における高炭素鋼の溶製について	住友金属工業(株)小倉製鉄所	松永吉之助君
	純酸素転炉による高炭素鋼の製造	尼崎製鉄(株)尼崎製鉄所	臼井弘治君
	純酸素転炉による高炭素鋼の吹錬(主として脱磷について)	日本鋼管(株)川崎製鉄所	板岡 隆君

Tetsu-to-Hagané Overseas 発行のお知らせ

本会では、かねてより Tetsu-to-Hagané Overseas (季刊, A4版) を刊行しておりますが、このたび第2巻第4号, 続いて第3巻第1号を発行いたしましたのでお知らせいたします。(第2巻第4号, 第3巻第1号の主要目次を下記いたしました)

この Tetsu-to-Hagané Overseas は海外に対するわが国鉄鋼技術の現状紹介と技術交流の目的を以て昭和36年より発行いたしております。内容としては「鉄と鋼」に掲載されたもののうち、海外に紹介する適当な論文、技術資料、共同研究会報告並びに展望、工場・製品の紹介記事などを掲載しております。

現在、相当部数が海外の関連学協会、大学、図書館、会社、個人に送付され好評を博しております。購読者も今後益々ふえて行くものと確信しております。会員各位で購読を希望される方は、下記宛お申込下さい。なお第1巻第1号~第2巻第3号まで余部が多少ありますので、ご希望の方は併せお申込み下さい。

頒 価 会 員 500円 非会員 1000円

申込先 東京都千代田区丸の内1の1 日本交通公社ビル8階 日本鉄鋼協会

主 要 目 次

第2巻第4号 (Vol. II, No. 4, 1962)

Research Articles

Study on the Utilization of Limonite Ore of High Silica Content.

.....Kozo MORINAGA, Teruo IKENO and Tsuneomi SAKAKIBARA...323

Study on the Mechanism of the Occurrence and the Prevention of Cracks in Continuously Cast Billets of Steel.

Yoshio AKETA and Kiyoto USHIJIMA...334

Study on Nodular Graphite Steel Rolls.

Tohei OTOTANI and Yoshiaki MASUKO...344

On the Phosphorus-Modified Heat-Resisting Steel for Exhaust Valves.

.....Kunio KUSAKA,

Makoto OSAWA and Kunihiro TSURUMI...355

Report of Pig Iron Making Division of Steel Technology Joint Research Society

On Treatment of the Blast Furnaces.

.....Takao ONODA...371

Introducing Steel Plants and Products

Nisshin Steel Works, Ltd.394

Nisso Steel Mfg. Co., Ltd.400

第3巻第1号 (Vol. III, No. 1, 1963)

Research Articles

On Formation of Fayalite by $Fe_3O_4-SiO_2$ Solid Phase Reaction during a Sintering Process.

.....Teruo IKENO and Yukiyoshi ITOH...13

Activity of Carbon and Oxygen in Liquid Iron.

.....Shiro BANYA and Sachio MATOBA...21

On the Sensitivity of Steel to Induction-Hardening Crack.

.....Hachiro HOMMA...29

Effect of Deformation of Metastable Austenite on Secondary Hardening and Corrosion Resistance of 13% Cr Stainless Steel.

.....Yuzo HOSOI...42

Technical Review

On the Recent Trend of Pig Iron Production Technique in Japan.

.....Masao SERIZAWA...50

Introducing Steel Plants and Laboratories

National Research Institute for Metals...66

Toot Steel Mfg. Co., Ltd.71

会員名簿発行についてのお願い

(住所、勤務先、会員資格変更などのご通知および予約申込について)

すでに第6号, 第7号会告にてお知らせいたしましたが、本年は会員名簿を発行する年に当たりますので、来る10月1日現在, 11月末刊行を目途として目下その編集準備を進めております。会員各位の学位の取得, 住所, 勤務先, 会員資格の異動などできるだけ正確を期したいと思いますので、異動の連絡をまだすまされていない会員各位におかれましては8月31日までに別添ハガキにご記入のうえご回答下さるようお願いいたします。

なお名簿購入ご希望の方は同ハガキに要否いずれかを○でかこんでお申込み下さい。

頒 価 会 員300円(送料とも)

会員外600円(送料とも)

名 簿 目 次

会員 (名誉, 賛助, 維持, 正, 学, 外国)
内外関連団体 (学協会, 研究所, 試験所, 大学)

日本鉄鋼協会定款および諸規程, 支部規則
役員, 委員, 表彰者.

(A5判 400 ページ)

東北支部研究発表講習会開催のお知らせ

本会東北支部では、関係5学協会、団体と連合研究発表講演会を下記の通り開催いたします。会員多数ご参加下さるようご案内いたします。

記

期 日 昭和 38 年 9 月 20 日(金)～ 21 日(土)

会 場 仙台市東北大学工学部金属材料工学科

講 演 (日本鉄鋼協会東北支部関係)

題 目

(○印講演者)

- | | | |
|----|-------------------------|---------------------------------|
| 1 | K-ダクタイルのフェライト化焼鈍について | 東北特殊鋼 和泉純夫, ○柏原光陽, 横尾 博 |
| 2 | 含窒素耐熱鋼の縞状組織について | 東北特殊鋼 大原正志郎, ○矢ヶ崎秀世, 千石興治, 鈴木一男 |
| 3 | 熱処理による黒鉛の挙動について(黒鉛鋼の研究) | 東北特殊鋼 武内正敏, ○岩佐俊雄, 長岡勝昭 |
| 4 | 蛍光X線による炉中分析について | 東北特殊鋼 ○大沼光輝, 菊地 隆, 菅野 清 |
| 5 | 砂鉄中のチタンの分離について | 秋田大学鉱山学部 佐藤良蔵, ○田口 昇 |
| 6 | 砂鉄銑のダクタイル用銑としての特性について | 日本高周波鋼業八戸工場 小西恭三, ○加藤政治郎 |
| 7 | 各種鋳物用銑鉄の性状について | 富士製鉄, 釜石製鉄所 ○千田昭夫 |
| 8 | ピレットの連続超音波探傷法について | 富士製鉄, 釜石製鉄所 ○桑畑恒雄 |
| 9 | 溶鉄中の燐と酸素の相互作用係数について | 東北大学, 選鉱製錬研究所 三本木貢治, ○小泉秀雄 |
| 10 | 含モリブデン・高マンガンオーステナイト鋼の研究 | 秋田大学鉱山学部 ○橋浦広吉, 渡辺 充 |

第6回高温強度シンポジウム開催のお知らせ

日本材料学会主催、本会ほか4団体協賛のもとに標記シンポジウムが下記の通り開催されますので、多数会員ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

期 日 昭和 38 年 10 月 8 日(火), 9 日(水)

会 場 明治大学大学院南講堂 (東京都千代田区神田駿河台)

前 刷 1部 800円 (送料日本材料学会負担)

前刷申込締切 9月 28 日(土) 代金同封のこと

申 込 先 日本材料学会シンポジウム係

(京都市左京区吉田泉殿町1ノ101, 振替口座 京都 26625番)

なお 詳細は前記申込先にお問合わせ下さい。

第10回腐食防食討論会開催のお知らせ

本会および日本材料学会ほか13学協会共催のもとに標記討論会が開催されます。鉄鋼に関する発表も数多く含まれておりますので、多数会員ご参加下さるようご案内いたします。

記

期 日 昭和 38 年 10 月 16 日(水), 17 日(木), 18 日(金)

会 場 兵庫県宝塚市 宝塚ホテル

教 材 1部 900円 (送料とも) オフセット印刷 240 ページ程度, (討論要旨送付分を含む)

教材申込締切日 9月 30 日(月)

申 込 先 第10回腐食防食討論会実行委員会

(京都市左京区吉田泉殿町1ノ101 日本材料学会気付)

なお 詳細は前記申込先にお問合わせ下さい。

特別講演会開催のお知らせ

純酸素転炉法の最近における発展は誠に目覚ましいものがありますが、八幡製鉄では同法の問題点の一つであったガス処理を独自の非燃焼回収方式の開発、工業化により解決されました。今回湯川副社長は本会のために下記題目によりご講演下さり初めて同方式の内容を公表されることとなりました。

また、ドイツ、マックスプランク金属研究所長 W. KÖSTER 博士は9月下旬から約5週間わが国に滞在、本会秋季講演大会にも出席され、特別講演をされますが、上記湯川副社長の講演当日たまたま在京中でありますので、特にご依頼して下記の通りご講演頂くこととなりました。お誘い合わせの上、多数聴講下さるようご案内申し上げます。

湯川正夫副社長特別講演会

日時 昭和38年9月26日(木) 13:00~15:00
 会場 ブリヂストンホール 東京都中央区京橋1~1 ブリヂストンビル1階
 演題 転炉ガス非燃焼回収装置(O. G. 法)の開発とその効果
 講師 湯川正夫君(八幡製鉄株式会社副社長)

W. KÖSTER 博士特別講演会

日時 昭和38年9月26日(木) 15:00~17:00
 会場 ブリヂストンホール 東京都中央区京橋1~1 ブリヂストンビル1階
 演題 工業用鉄鋼の品質に関する考察
 講師 WERNER KÖSTER 博士(マックスプランク金属研究所長, シュツットガルト工科大学長)
 通訳 増田良道君(東北大学)

石原研究奨励金候補研究募集について

鉄鋼に関する研究の振興とその実際化を図るため、本会では故石原米太郎氏の寄贈に係る石原研究資金によつて、「石原研究奨励金」の制度を設けましたが、今回はつぎの要項により第4回の候補研究を募集します。

1. 交付対象 鉄鋼の学術および技術に関する研究に従事する個人または団体(研究者は原則として本会会員とする。ただし共同研究の場合本会会員以外の者が参加することを妨げない。)
2. 研究内容
 - イ. 研究途上にあるもの、またはこれから始めるものでもよい。(本奨励金を受けることによって開始するものを含む)
 - ロ. 基礎研究、応用研究のいずれでもよい。
 - ハ. 個人研究、共同研究(他の分野との共同研究を含む)のどちらでもよい。
3. 交付金額 総額70万円以内
4. 選定方法 本会内に設けた審査委員会で選考する。
5. 推薦者 候補研究の推薦者は本会役員(理事、監事、前会長、支部長、評議員)とする。研究者本人の直接申込みを受けない。
6. 推薦書記載項目 1. 推薦者氏名, 2. 研究題目, 3. 研究者住所, 氏名, 職業, 年令, 4. 推薦理由, 5. 研究費の現状, 6. この奨励金の希望金額, 7. 希望金額の内訳, 8. 研究計画の概要, 9. 研究者の主な実績, 10. 研究者の略歴
7. 推薦締切 昭和38年9月30日
8. 推薦書送付先 東京都千代田区丸ノ内1-1 日本交通公社ビル8階 日本鉄鋼協会
9. 報 告 本奨励金を受けたものは、年2回の間報告その他随時必要な報告、結果の報告を提出しなければならない。結果の報告は原則として公表するものとする。